

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問
あい・ぽーと子育てサポート事業

2009年9月3日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

利用会員の皆様へ

カバイ通信 号外

住 所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電 話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

子育て・家族支援者養成講座事務局

(池田・小貫・東・松本(由))

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。ホームページから、ご覧になれます。
<http://www.ai-port.jp/>



* 感染症対策について *

日頃より派遣型一時保育事業のご利用有難うございます。

新型インフルエンザの本格的な流行が予想されております。感染拡大を防ぐ観点から、利用会員の皆様には下記の点についてご協力願います。

- 病状が不安定（高熱など）または感染の恐れがある場合のご利用はご遠慮ください。
- 保護者の急病時の保育などの場合は、お子様の体調についても十分に確認をし、別室に保育場所を設けるなど感染を防ぐご配慮をお願い致します。
- 支援者本人もしくはその家族がインフルエンザに感染した場合、1週間前後支援をお休みさせていただきます。利用会員様へは速やかにご連絡を差し上げますので、ご了解下さい。
- その他、支援の依頼をする際は、事前にお子様（ご家族）の体調についてお伝えくださるよう、日頃から心がけて下さいますよう、お願いいたします。

◆港区子ども支援部子ども課から児童・保護者の皆様宛てに届いた通知をご参考までに別途添付致します。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(<http://www.ai-port.jp/>)
尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

児童・保護者のみなさんへ

港区子ども支援部子ども課

平成21年8月19日、厚生労働大臣は、国立感染症研究所の調査結果に基づき、新型インフルエンザに関して「本格的な流行が、既に始まった」との認識を示しました。

一方、港区の保育園や放課G.O.クラブ等においても新型インフルエンザに感染している児童が複数確認されています。

区の対応としては、現段階では保育園等の休園・休業をいたしません。

今後、感染拡大防止と児童・保護者の皆様の不安を取り除く観点から、正確な情報を迅速に提供し、感染状況を踏まえ区の対応を判断・決定いたします。

児童・保護者の皆様におかれましては、これまでと同様、下記の事項に留意され、家庭でも予防や健康管理を心がけていただくとともに、正確な情報に基づいた冷静な対応をお願いします。

新型インフルエンザの予防法

うがい・手洗いなどの基本的な予防法が効果的です。

- うがい、手洗いなどを行い、衛生的にしてください。手洗いは、手のひらや手の甲はもちろん、指の間、爪の間、手首までしっかりと洗い、清潔なタオルやハンカチでふいてください。
- 人が大勢いるところへの外出はなるべく控えましょう。外出する場合はマスクを着用するなど感染防止に努めてください。
- 休養をしっかりととり、体力の維持に努めてください。

家庭での健康チェック

発病の早期発見は大変重要です。毎朝、**登園・施設利用前に体温をはかり**お子さんが発熱していないか、また、次のような症状がないか健康観察をしてください。

- 熱がある（平熱より高い）
- 咳をしている
- 倦怠感（だるさ）を訴えている
- 筋肉痛がある
- 関節痛がある
- 下痢・腹痛がある
- 嘔吐している

※ 38℃以上の発熱を呈し、かつ、鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳嗽のうち、いずれかの症状（インフルエンザ様症状）を呈する場合は、登園、利用等をしないでください。

※ 新型インフルエンザ感染の拡大防止のため、発熱の場合には、登園、利用等を自粛してください。

※ 発熱、咳などの感染が疑われる場合は、医療機関で受診してください。

※ なお、一施設において複数の感染者が発生した場合、当該施設等を休園・休業する場合がありますので、ご承知おきください。